

雪と風と雨のあと

2月上旬から下旬、市内では目まぐるしく天気が変化しました。降雪、強風、春光、そして雨…雪と風と雨のあとを報告します。



「倒木・落枝」



降雪・強風のあとの登山道の巡視では、倒木や落枝が多発していました。特に、ナラ枯れ木の落枝が目立ちます。そのため、今年はミズナラやコナラが多く自生する山では、強風時や雨の日とそのあとには特に、倒木や落枝にご注意ください！



「自然発見」



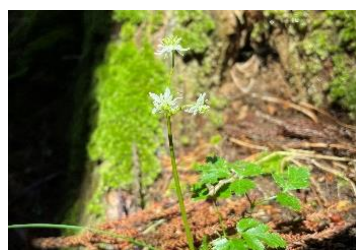
フクジュソウの花には虫も集まっていた



ヤマアカガエルの卵塊
早い所ではオタマジャクシも見られた



チュウヒを観察中！



春の訪れを知らせる花の一つ
セリバオウレン

あと観察ができるほど積もった雪。雪溶けあとの春光に“フクジュソウ”が輝き、春告げ鳥“ウグイス”の初さえずりを確認したと思ったら、雨。お待ちかねのヤマアカガエルの可愛い大合唱が聞こえました♪

強風のあとの野鳥観察会でのこと。「チュウヒです！」パブロレンジャーが遠くの空に飛ぶチュウヒを発見し、参加者と一緒に観察することができました!!!チュウヒは、タカの仲間で国内推定繁殖つがい数は、135つがい(本州以南では19つがい)とされている絶滅危惧種で、市内では滅多に見ることができない鳥ですが、まれに冬に確認されています。強風が運んできてくれた(?)貴重な出会いでした☆そして、春一番の花として待ち焦がれる方もいるセリバオウレンの満開を確認して3月に入ると、早速アズマイチゲが開花していました。地域の方の情報だと、2月中旬に咲いていた所もあった様です。今年は、このあと、どの様な3月の自然に出会えるのでしょうか♪

自然観察をする際は、自然に配慮&注意をして、自然も私たちもお互いに心地よい春を過ごしましょう。

4月1日より
募集開始!

第14期 森の子コレンジャー募集!



「本物の自然に出あう1年」

「自然が好き、自然を調べたい、自然を守りたい」人、集まれ〜!
活動は、季節の自然を調べるために山や河原を歩くだけでなく、
自然のための整備も行います!
森林レンジャーのパプロとかせちゃんと、自然が好きな仲間と♪
1年間一緒に活動しませんか(^^♪
コレンジャー活動で学びたいことを書いて応募してください!

対象：市内在住の4、5年生（令和6年度）

募集人数：10名（1年間一緒に活動できる方）

活動：年9回

場所：市内各地の森など（現地集合・解散）

応募方法：応募用紙は学校を通じて配布します。

4月1日号の広報か市のホームページで詳細をご確認の上、応募してください。

森の子コレンジャーとは

「市の財産である豊かな自然を次世代につなぐ」目的で2010年に始動しました。

1年間森林レンジャーと仲間と共に自然に学ぶ活動を行っています。

自然の状況や参加者の意欲等によって、始動した当初から活動内容も進化していますが、
毎年変わらないのは「自然好き」が集うこと。来期も同じ想いを持つ仲間を募集します。

自分の足で山を登り、目で見、心で感じる…足もとの自然に出会う1年!!!